

平成21年度「専修学校を活用した就業能力向上支援事業」成果報告書

コース名	③女性対象コース																
事業名	ウェブデザイン技能の習得による女性の総合就業支援プログラム																
法人名	学校法人 田北学院																
学校名	田北ビジネス専門学校																
代表者	理事長 田北 昭二	担当者 連絡先	宮崎 直美 TEL (097) -532-2803														
1. 事業の目的																	
<p>情報社会の現在、ウェブページは企業や行政などあらゆる分野においては、なくてはならないものとなっているが、その製作や更新を行なう技術者不足から、大半が外注頼みとなっている。</p> <p>また、企業への聞き取りを行ったところ、ウェブページ制作や迅速な更新に必要なウェブページの管理担当者や作成補助者が必要との意見が多くあった。</p> <p>本事業では、企業の必要とするウェブ技術の習得について、パソコン初心者でも習得できうるようなカリキュラムとした。加えて、長期間の離職者を対象とした為、キャリアカウンセリングや就職支援にも力を入れた。</p> <p>講座開設に当たり、受講者満足度80%以上、受講者の就職率70%以上を目標とした。</p>																	
2. 事業の実施に関する項目																	
①カリキュラムの概要（目的・科目数・内容・期間）																	
<p>ウェブ技術についてポイントを絞って重点的にカリキュラムを構成した。また、より実践的な内容とするために、顧客ニーズを探るためのマーケティングやウェブページを効果的に見せることができる色彩デザイン等をカリキュラムを加えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●開設講座数：講座 ●総授業時間数：216時間 ●開設期間：8月18日～10月6日 (内訳) <p><専門分野></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">パソコン基礎講座</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">ワード</td> <td style="text-align: right;">20時間</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">エクセル</td> <td style="text-align: right;">30時間</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">パワーポイント</td> <td style="text-align: right;">30時間</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">色彩配色講座</td> <td style="text-align: right;">10時間</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">マーケティング講座</td> <td style="text-align: right;">10時間</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">ウェブページ作成講座</td> <td style="text-align: right;">65時間</td> </tr> </table>				パソコン基礎講座		ワード	20時間	エクセル	30時間	パワーポイント	30時間	色彩配色講座	10時間	マーケティング講座	10時間	ウェブページ作成講座	65時間
パソコン基礎講座																	
ワード	20時間																
エクセル	30時間																
パワーポイント	30時間																
色彩配色講座	10時間																
マーケティング講座	10時間																
ウェブページ作成講座	65時間																

<教養分野>

一般教養講座 10時間

<支援講座>

事前意識研修 10時間

キャリアカウンセリング 12時間

就職対策 8時間

就業体験 15時間

就職講話 6時間

②受講者の募集方法（手法・期間・効果）

受講者募集にあたっては、主に下記の方法を用いて行った。

1. ポスター掲示
2. 男女共同参画プラザ等へのチラシの設置
3. 当学院のホームページによる掲載

応募状況は、20名のところ、38名の応募があったため、書類選考を行い、特に講座を受講する必要性の高い21名を受講対象者とした。

③受講者の状況

受講者21名

女性21名（内託児者 11名）

年齢層は、20代 2名／30代 10名／40代 8名／50代 1名

いずれも受講開始時点では定職に就いておらず、また離職の長い主婦がほとんどであった。

④受講者の意識調査等

受講者満足度は下記のとおりであり約90%が満足という結果となった。

大変満足：4名（19%） 満足：15名（71%）普通 2名（9.5%）

不満：0名（0%） 大変不満：0名（0%）

⑤受講後の状況（修了者数・就職率）

受講者21名中、20名が規定の出席時間に達したため、修了証を交付した。修了者の全員が就職希望者であり、就職活動を行い15名が就職し、現在6名が就職活動中である。

3. 事業の評価に関する項目

①当初目的の達成状況

受講者満足度は約90%（目標値80%以上）であり、就職者数も15名と率にして約71%（目標値70%以上）となり、ともに当初設定値を達成したため、講座の目的は達

成した
②事業の成果及び改善点
<p>主な成果は下記のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 女性を対象としたウェブ技術の教育カリキュラムの完成 2. 教育手法の体系的な整理 <p>なお、ウェブ技術の教育プログラムについては、個人のウェブページの製作から発表までできた点は良かったが、短期間に集中して行なったために、欠席をすると授業進度に合わせるのが難しいといった問題もあった。このため、日程や時間帯についてももう少しゆとりのある日程にするべきであった。</p>
③次年度以降における課題・展開
<p>主に主婦を対象とした、ウェブ技術についての教育プログラムについては、今年度一応の完成を見たため、次年度はこれらの成果を活かして、女性のフリーターを対象とした講座を開設するとともに、蓄積したノウハウを正規課程及び課外講座の授業に活かせるように見直しを図ることを計画している。</p>
④成果の普及
<ol style="list-style-type: none"> ① 開発したプログラムは、文書作成や表計算技能といったパソコン基礎だけではなく、社会的なニーズとして増加の傾向にあるウェブ技能の講座を加えた。また、ウェブの技能の中に、単にパソコンの操作のみならず顧客ニーズをつかめるようにマーケティング及び色彩・配色講座を加えることでより実践的な内容のプログラムとした。 ② 受講者の満足度は、終了後のアンケートでは、約90%の受講生が、「大変良い又はよい」という評価であった。 なお、知人などにも受講を奨めたいので、来年度も実施してもらいたいという要望もあった。 ③ 就職支援体制の活用状況は、受講生全員が、ライフプランニングの作成から、職業への絞り込みを行ない、それに合わせた履歴書・経歴書の作成指導を受け、面接指導を受けた。 ④ 就職状況は、講座終了後3ヶ月目の就職率は、38%（21名中8名） 5ヶ月目の就職率は、71%（21名中15名） （パート8名、アルバイト6名、正社員1名） と非常に良い結果となった。 なお、未就職者の6名についても就職活動を継続中である。 ⑤ 成果の普及は、協力をいただいた府内学園や明日美容専門学校へのカリキュラムの配布を行なった。今後は、幅広く使えるよう資料を作成し、男女共同参画やサポートステーションへも提供する予定。